



学塾通信 10月号（第94回）

～学塾は一人ひとりが目標に向けて真摯に取り組む教室である～

物事に取り組み、「全部うまくいった」という結果を得られることは、一見素晴らしいようですが、そうでない一面もあります。

私は最終的に勝ち越すことができているならば、それで十分だと考えています。10勝9敗で十分です。なぜなら新たなチャレンジをしたときに、最初から思うような結果になることの方が少ないからです。最初は思ったような結果に繋がらなかったとしても、改善点を探し、次は少しでも前進するように調整を行う。この繰り返しでどんどん良いものが生まれていきます。

受験生のみなさんの過去問に対する考え方を例に挙げます。最初から合格点を取れば良いですが、万が一十分に得点できていなくても、どこが正解になれば合格点を越えるのか、失点している箇所とその原因を分析することです。入試本番で合格点が取れば良いのです。それまでの負けは関係ありません。

全勝できている状態というのは、どのようなことであっても、もしかすると自分にとっては少し易しいレベルであり、ひとつ上を目指してチャレンジをしても良いのかもしれませんが。あくまでも私の考えですが。

私は毎月の学塾通信を通して、私が大切だと考えていることを伝えています。前向きな言葉が多いですが、私自身、いつもポジティブではありません。不安になることもあれば、思った結果にならず落ち込むこともあります。人間ですから反省することも多々あります。

不安との付き合い方、上手くいかなかったことに対する考え方は、これまでの人生経験を通して身につけてきました。実体験はもちろん、書籍を読んで学ぶこともあります。そういった意味では書籍は貴重な先生です。心が反応した箇所に線を引きながら読むようにすると、改めて読みなおすときに役に立ちます。書籍が増えていけばいくほど、自分の財産になります。

思いのままに塾生に伝えたいことを書き記していると、支離滅裂になってきました。

たまにはこのような回があっても良いのかなと思います。

ちなみに最近購入したのは「アリエナクナイ科学ノ教科書」です。書籍は直接何かに役立つものではないものの方が魅力に感じています。

目的地までの最短ルートが自分にとって最良かどうかはわかりません。案外、「これはいったい何の役にたつんだろう？」と思うものの方が後々になって影響を受けていることも多いものです。



○G-kids コースのみなさん

知育玩具を教室に準備しています。知育玩具は、遊ぶことで知能や心が成長していくおもちゃです。何のために用意されているのかということ、改めてお伝えしておきます。

学年が上がっていくにつれて、初めて見る問題に抵抗を示す生徒が増えていきます。簡単にいうと、問題を見てまったく考えもせず「わかりません」と答えるようなスタンスで臨む人が多くなるのです。

本来であれば、自分が持っている知識でいろいろと試しながら答えにたどり着こうとするものですが、この「試行錯誤する力」が成長していないと、そのように考えることができません。

低学年のうちから知育玩具を使って試行錯誤を学ぶことで「自分で考える」習慣が身につきます。そのための知育の時間です。

☆小学生☆

9月22日(火・祝)に模擬テストを実施します。

今回が初めての模擬テスト受験となったひとのためにワンポイントアドバイスをしておきます。

模擬テストがあるから、事前に勉強をして臨もうと思います。というひとはどれくらいいるでしょうか。おそらく多くのひとがとりあえず受けてみようという感覚で臨むつもりなのではないでしょうか。

模試は3段階でより効果的な学習ができます。

- 1 事前準備。模擬試験までの期間に、これまで学習してきたことの復習をしましょう。
- 2 模試を受験。できる問題を確実に正解できるように。特に事前準備で確認したことが出題されたのであれば、そこは得点したいところです。
- 3 復習。模擬試験で出題される問題は重要なものばかりです。テスト結果で一喜一憂することなく、しっかり復習をしましょう。

模試は「教材」です。この3段階を経ることにより自分の実力の確認と今後の目標設定ができます。参考にしてください。

☆中学受験生☆

6年生は受験校の過去問を解き始めていきます。

「時間内にできる」「解くべき問題が取捨選択できる」「合格点を超える」。この3つをこれから目指していきます。

毎週1年分の受験校の過去問が宿題として出されます。合格点との差を測るために、以下の2つを守ってください。

- ・時間を計って解く。
- ・〇つけは講師の先生に任せる。

ここからは受験校の出題形式を考えつつ、受験勉強を進めていきます。

残り4か月ほどで統一日を迎えます。一段ギアを上げて取り組んでいきましょう。

○模擬テストについて

五ツ木の模擬テスト(5年生・6年生)

9月27日(日)

模試受験後は必ずやり直しをしましょう。

☆高校受験生☆

・進路面談の案内を配布しています。10月末より希望者に対して進路面談を実施します。今回の面談は原則3者面談で行います。受験校についてもご家庭で話をしておいてください。

・学校説明会などで過去の入試問題が配られると思います。第一志望校の過去問は12月以降の直前特訓で使用します。それまでは解かないようにしてください。

・学校帰りの自習のススメ。多くの生徒が部活動を引退したので、これからは部活動で使っていた時間を受験勉強に費やしてもらえよう、私たちからも声かけを続けていきます。(受験勉強部だと思ってください。)学校帰りに自習室に寄り勉強をして帰宅。ご飯を食べたあと学塾の授業。このような勉強の習慣が身につけば、できることもどんどん増えていきます。過去の卒業生にも、部活が終わった秋以降はこのような学習スタイルで受験対策をする先輩がたくさんいました。夕方から待っています。

○模擬テストについて

五ツ木の模擬テスト

次回は10月11日(日)

模試受験後は必ずやり直しをしましょう。

☆大学受験生☆

大学受験生用にロッカーを用意しました。毎日頑張っているみなさんに、教室から応援の意味を込めてのプレゼントです。一人一箇所使ってください。たくさんの教材を毎日持ってきているので、少しでも負担減に繋がれば嬉しいです。

「模試の結果が芳しくない」という相談がありますが、これに関する答えはいつも同じです。入試当日に点数を取ることができるように頑張るだけです。いくら模試の結果が良くても、当日点数が取れないひともいます。その逆も然り。現役生は入試直前まで学力は伸びます。

たくさんの方をご紹介いただき、誠にありがとうございます。

紹介された方は 入会金無料

ご紹介くださった方には 御礼としてクオカードをお渡ししています。

※入塾の際に紹介者の欄にお名前をお書きくださるようお伝えください。

募集状況

【高3】	募集終了
【高1・2】	若干名
【高校受験 中3】	募集終了 キャンセル待ちも受け付けていません。
【高校受験 中2】	2名
【高校受験 中1】	募集終了 キャンセル待ち
【中学受験 小6】	募集終了
【中学受験 小5】	1名
【中学受験 小4】	余裕あり
【小学生】	余裕あり

学塾【URL】 <https://gakujuryuku.com> 【FACEBOOK】 <https://www.facebook.com/gakujuryuku>
【Instagram】 <https://www.instagram.com/gakujuryuku/>